

総 社 市 水 道 事 業 の 概 要 及 び 経 理 の 状 況

【平成24年度上半期の状況】

本市の平成24年度上半期の給水量（有収水量）は、上水道と簡易水道を合わせて3,317,930 m³で前年度と比較して0.01%減少しています。また、給水件数は24,213件で7.3%増加しています。詳細につきましては、別表1 給水状況をご覧ください。

財政状況につきましては、別表2 損益計算書のとおり、税抜きで総収益6億5,008万2千円（前年度6億1,498万9千円）で5.7%の増となっています。

一方、総費用につきましては、税抜きで2億7,579万3千円（前年度2億8,316万9千円）で2.6%の減となっており、収益及び費用ともほぼ昨年並みの執行状況となっております。

今後の運営に当たりましては、より一層の経費節減と経営の合理化を図り、安定給水と健全経営に向けて努めてまいります。

【平成23年度決算概要】

平成23年度の水道事業の業務量のうち年度末給水件数は、21,566件（上水19,384件、簡水2,182件）で前年度末に比べ267件（1.25%）増加し、年間給水量は、6,637,837 m³（上水5,997,287 m³、簡水640,550 m³）で前年度に比べ175,369 m³（2.64%）減少しました。

建設改良の状況につきましては、上水道事業では、合併創設第1次変更事業としてクリプトスポリジウム病原菌対策のため東部第8水源地に紫外線処理施設の電気計装設備を設置しました。これにより、平成24年4月1日から当該配水系においては、より安全な水を供給することとしております。加えて、災害時にも安定的な配水が行えるようブロック化配水に向けた配水本管の布設工事や減圧弁設置のための造成工事等を行いました。

また、老朽管路の更新として石綿管の耐震管への取替工事や公共下水道、駅南区画整理事業などの公共工事に関連した配水管の移設及び布設工事を実施しました。

今後も、総社市水道ビジョンに基づいた事業を実施することにより、安全・安心・安定した水道水の供給に努めてまいります。

簡易水道事業については、現在整備中であります昭和簡易水道施設整備事業として、美袋水源地に紫外線処理施設の機械設備の設置等を実施しました。また、未供用地区

である種井地区において配水管布設工事並びに流量計設置等を実施しました。

事業完了予定としております平成 24 年度中の昭和簡易水道の統合に向け、引き続き事業を進めてまいります。

財政状況につきましては、上水道事業の事業収益は、料金収入 8 億 3,925 万 8 千円などの営業収益 8 億 8,423 万、営業外収益 434 万 8 千円の合計 8 億 8,857 万 8 千円(税込額 9 億 3,190 万 3 千円)で、前年度に比べ 2,435 万 3 千円の減収となりました。事業費用は、営業費用 7 億 3,440 万 2 千円、営業外費用 7,173 万 6 千円の合計 8 億 613 万 8 千円(税込額 8 億 3,689 万円)で前年度に比べ 1,164 万 5 千円の増加となりました。この結果平成 23 年度の収益的収支は、8,244 万円の当年度純利益が生じています。

簡易水道事業の事業収益は、料金収入 8,540 万 7 千円などの営業収益 8,889 万 3 千円、営業外収益 1 億 3,957 万 5 千円の合計 2 億 2,846 万 8 千円(税込額 2 億 3,290 万 3 千円)で、前年度に比べ 642 万 5 千円の減収となりました。事業費用は、営業費用 2 億 233 万 1 千円、営業外費用 3,299 万 8 千円の合計 2 億 3,532 万 9 千円(税込額 2 億 3,877 万 7 千円)で前年度に比べ 1,772 万 5 千円減少しました。この結果平成 23 年度の収益的収支は、686 万 1 千円の当年度純損失が生じています。

今後においても、水道施設の計画的な整備と長期的展望にたった財政計画により経営の健全化に努めてまいります。

1. 給水状況 上半期(H24. 9. 30現在)

区分	上水道			簡易水道		
	平成24年度	平成23年度	増減	平成24年度	平成23年度	増減
給水件数(件)	21,169	20,319	850	3,044	2,255	789
給水人口(人)	56,100	56,134	△ 34	7,208	7,205	3
配水量 (m ³)	3,377,321	3,471,288	△ 93,967	363,387	392,511	△ 29,124
給水量 (m ³)	2,997,984	2,999,838	△ 1,854	319,946	318,583	1,363
有収率 (%)	88.8	86.4	2.3	88.0	81.2	6.9

2. 損益計算書 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(単位 千円)

項目	金額		
	上水道	簡易水道	合計
(1) 営業収益	443,663	44,313	487,976
(2) 営業外収益	7,652	154,454	162,106
(3) 特別利益	0	0	0
総収益 (1) + (2) + (3) A	451,315	198,767	650,082
(4) 営業費用	177,309	49,188	226,497
(5) 営業外費用	34,670	14,199	48,869
(6) 特別損失	70	357	427
総費用 (4) + (5) + (6) B	212,049	63,744	275,793
当期純利益(損失) A-B	239,266	135,023	374,289

3. 貸借対照表 (平成24年9月30日)

上水道

(単位 千円)

項 目	金 額	項 目	金 額
固 定 資 産	8,371,976	固 定 負 債	128,746
流 動 資 産	1,779,712	流 動 負 債	313,363
		負 債 合 計	442,109
		資 本 金	3,220,291
		剰 余 金	6,489,288
		資 本 合 計	9,709,579
資 産 合 計	10,151,688	負 債 資 本 合 計	10,151,688

簡易水道

(単位 千円)

項 目	金 額	項 目	金 額
固 定 資 産	3,952,707	固 定 負 債	13,350
流 動 資 産	426,999	流 動 負 債	50,846
		負 債 合 計	64,196
		資 本 金	1,455,155
		剰 余 金	2,860,355
		資 本 合 計	4,315,510
資 産 合 計	4,379,706	負 債 資 本 合 計	4,379,706

4. 平成23年度決算の概要

損益計算書(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位 千円)

項目	金額		
	上水道	簡易水道	合計
(1) 営業収益	884,230	88,893	973,123
(2) 営業外収益	4,348	139,575	143,923
(3) 特別利益	0	0	0
総収益 (1)+(2)+(3) A	888,578	228,468	1,117,046
(4) 営業費用	734,402	202,331	936,733
(5) 営業外費用	71,736	32,998	104,734
(6) 特別損失	0	0	0
総費用 (4)+(5)+(6) B	806,138	235,329	1,041,467
当年度純利益(損失) A-B	82,440	△ 6,861	75,579

貸借対照表 (平成24年3月31日)

上水道

(単位 千円)

項目	金額	項目	金額
固定資産	7,946,715	固定負債	128,746
流動資産	1,817,353	流動負債	121,486
		負債合計	250,232
		資本金	3,310,165
		剰余金	6,203,671
		資本合計	9,513,836
資産合計	9,764,068	負債資本合計	9,764,068

簡易水道

(単位 千円)

項 目	金 額	項 目	金 額
固 定 資 産	3,856,967	固 定 負 債	13,350
流 動 資 産	377,599	流 動 負 債	85,019
		負 債 合 計	98,369
		資 本 金	1,481,342
		剰 余 金	2,654,855
		資 本 合 計	4,136,197
資 産 合 計	4,234,566	負 債 資 本 合 計	4,234,566

企業債残高明細

上水道

(単位 千円)

借 入 先	平成22年度 末 残 高	平 成 2 3 年 度		平成23年度 末 残 高	償 還 終 期
		借入額	償還額		
財 務 省	1,554,894	0	84,858	1,470,036	平成52年3月
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	863,720	95,200	49,696	909,224	平成54年3月
吉 備 信 用 金 庫	78,100	0	13,500	64,600	平成31年3月
中 国 銀 行	68,400	0	7,600	60,800	平成32年3月
ト マ ト 銀 行	83,440	0	20,860	62,580	平成27年3月
合 計	2,648,554	95,200	176,514	2,567,240	

簡易水道

(単位 千円)

借 入 先	平成22年度 末 残 高	平 成 2 3 年 度		平成23年度 末 残 高	償 還 終 期
		借入額	償還額		
財 務 省	908,209	0	37,203	871,006	平成50年3月
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	426,693	39,800	10,331	456,162	平成53年3月
合 計	1,334,902	39,800	47,534	1,327,168	

総社市工業用水道事業の 概要及び経理の状況

【平成24年度上半期の状況】

本市の平成24年度上半期の給水量（有収水量）は、130,535 m³で前年度と比較して7.5%減少しています。また、給水件数は昨年度と同様に19社に給水しています。詳細につきましては、別表1 給水状況をご覧ください。

財政状況につきましては、別表2 損益計算書のとおり、税抜きで総収益1,666万円（前年度1,658万9千円）で0.4%の増となっています。

一方、総費用につきましては、税抜きで786万7千円（前年度978万3千円）で19.6%の減となっています。これは、委託料の減が主な原因です。

今後の運営に当たりましては、より一層の経費節減と経営の合理化を図り、安定給水と健全経営に向けて努めてまいります。

【平成23年度決算概要】

本市の工業用水道事業は、工業の振興と地域の発展に寄与することを目的として、昭和63年度に一部給水を開始し、現在19社に給水しています。給水量は、契約水量1日2,000m³（19社の合計）に対し、1日平均給水量682.3m³、1日1社平均給水量35.9m³で、年間の給水量は249,706m³となりました。

平成23年度の事業収益は3,648万8千円（税込額3,742万5千円）で前年度に比べ207万2千円の増収で、そのうち給水収益は3,318万3千円で前年度に比べ2万円の増収となりました。事業収益の増加は、総社市土木課による市道新設に伴い、富原水源地第1取水井が支障移転の対象となったことから、移転に対する補償による収入が増加したものであり、給水収益は昨年度と変わらない状況です。

事業費用は2,586万2千円（税込額2,679万8千円）で前年度に比べ324万6千円の増加となりました。事業費用の増加は、委託料の増加が主な要因です。

この結果、収益的収支の差引で1,062万6千円の当年度純利益を計上することができました。

事業運営に当たりましては、引き続き効率的な経営に努め、事業の安定化に努めたいと考えておりますので、今後とも格別のご理解とご協力をお願いいたします。

1. 給水状況 上半期（平成24年9月30日現在）

区分	平成24年度	平成23年度	増減
給水件数(件)	19	19	0
年間契約給水量(m ³)	730,000	732,000	△ 2,000
配水量(m ³)	131,521	145,561	△ 14,040
給水量(m ³)	130,535	141,138	△ 10,603

2. 損益計算書 上半期（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(単位 千円)

項目	金額
(1) 営業収益	16,616
(2) 営業外収益	44
(3) 特別利益	0
総収益 (1) + (2) + (3) A	16,660
(4) 営業費用	6,928
(5) 営業外費用	939
(6) 特別損失	0
総費用 (4) + (5) + (6) B	7,867
当期純利益 A-B	8,793

3.貸借対照表（平成24年9月30日）

工業用水道

(単位 千円)

項目	金額	項目	金額
固定資産	321,301	固定負債	10,631
流動資産	161,246	流動負債	3,778
		負債合計	14,409
		資本金	147,956
		剰余金	320,182
		資本合計	468,138
資産合計	482,547	負債資本合計	482,547

4. 平成23年度決算の概要

損益計算書(平成23年4月1日～平成24年3月31日) (単位 千円)

項目	金額
(1) 営業収益	35,494
(2) 営業外収益	994
(3) 特別利益	0
総収益 (1) + (2) + (3) A	36,488
(4) 営業費用	23,115
(5) 営業外費用	2,747
(6) 特別損失	0
総費用 (4) + (5) + (6) B	25,862
当年度純利益 A-B	10,626

貸借対照表 (平成24年3月31日)

工業用水道

(単位 千円)

項目	金額	項目	金額
固定資産	318,428	固定負債	10,631
流動資産	158,888	流動負債	529
		負債合計	11,160
		資本金	157,645
		剰余金	308,511
		資本合計	466,156
資産合計	477,316	負債資本合計	477,316

企業債残高明細 (平成24年3月31日現在)

工業用水道

(単位 千円)

借入先	平成22年度 末残高	平成23年度		平成23年度 末残高	償還終期
		借入額	償還額		
財務省	37,185	0	8,243	28,942	平成29年3月
公営企業金融公庫	28,574	0	17,229	11,345	平成26年3月
合計	65,759	0	25,472	40,287	